

ネイティブ ストレプトコッカス・フェカリス L-フェニルアラニン脱炭酸酵素

Cat. No. NATE-0415

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 酵素学において、フェニルアラニン脱炭酸酵素(EC 4.1.1.53)は、化学反□を触媒する酵素

です: L-フェニルアラニン \leftrightarrow フェニルエチルアミン + CO2。したがって、この酵素は1つの基質、L-フェニルアラニンと2つの生成物、フェニルエチルアミンおよびCO2を持ちます。この酵素は、炭素-炭素結合を切断するカルボキシーライアーのファミリーに属します。この酵素はフェニルアラニンの代謝に関与しています。1つの補因子、ピリドキサールリン酸を使用し

ます。

別名 フェニルアラニン脱炭酸酵素; L-フェニルアラニン脱炭酸酵素; 芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素;

L-フェニルアラニンカルボキシラーゼ; EC 4.1.1.53; 9075-72-3

製品情報

由来 ストレプトコッカス・フェカリス

形態 活動を抽出できる乾燥細胞

EC番号 EC 4.1.1.53

*CAS*登□番号 9075-72-3

活性 > 5 ユニット/g 固体

単位定義 1ユニットは、pH 5.5、37°CでL-フェニルアラニンから1分あたり1.0 μmoleのCO2を放出し

ます。

保管・発送情報

保存方法 -20℃